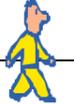


乳腺腫瘍切除術を受けられるID: 様へ

バスコード:60003 世代:2

発行日:1900/01/00

項目	月日 / 入院日 ~ 手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後/午前手)	手術当日(手術後/午後手)	術後1日目(午前手術)	術後1日目(午後手術)	術後2日目	
達成目標	手術に必要な準備ができる 不安なく落ち着いて手術を受けることができる		術後の安静を守ることができる 症状や苦痛の有無を表出できる		傷の痛みのコントロールが行える		退院後の注意点が理解できる	
治療			酸素吸入を行います(問題が無ければ外します)	心電図を付けます(問題が無ければ5時間後に外します)	翌朝まで心電図を付けます	傷の状態をみます 採血があります 		
処置	下肢の測定をします 爪切り・マニキュアを落として下さい 指輪をはずして下さい	深部静脈血栓予防のストッキングをはきます 入れ歯、時計、指輪、ピンなどは外して下さい				心電図を外します	退院翌日に 傷口の保護テープを剥がして下さい	
点滴			点滴は手術室でします	食事が開始され、半分以上摂取できれば点滴が抜けます		点滴が抜けます		
食事	夕食以後、食事はできません 19時よりOS-1、水、お茶のみ摂取可です	食事はできません 水分摂取は( )時までです	夕より普通食が開始します 水分摂取は5時間後よりできます	食事はできません 水分摂取は術後5時間後よりできます		朝から普通食がです		
くすり	持参薬の確認をします 	持参されたお薬は、医師の指示がない限り内服しないで下さい(看護師より説明があります)	内服薬の再開の予定です(看護師より説明があります)			内服薬の再開の予定です(看護師より説明があります)		
活動・安静度	特に制限はありません 		手術後はベット上で安静に下さい	問題が無ければ5時間後よりトイレまで歩行ができます 手術後初めて歩く時、看護師が付き添います 	床ずれ予防のため体の向きを変えるお手伝いをします 	朝から歩行ができます 手術後初めて歩く時、看護師が付き添います 		
清潔	通常通り入浴して下さい 				蒸しタオルで拭きます 			
排泄			手術室で尿の管を入れます	問題が無ければ5時間後に尿の管を抜きます 		尿の管を抜きます		
患者様及び家族への説明	お名前確認のため、ネームバンドを付けます 主治医より手術・治療について説明があります 手術前後の流れについて看護師より説明します 手術の同意書を看護師に渡して下さい 手術までに看護師より呼吸の方法やうがいの仕方の説明があります 手術までに看護師より準備物品の確認があります 手術室看護師の訪問があります  手術に際して準備していただく物 テープ式の紙オムツ1枚 吸い飲みもしくは先の曲がるストロー、コップ ビニール袋2枚(靴と寝衣を入れます) 術後の下着(ブラジャー)を準備される場合 柔らかい素材のワイヤーなしブラトップタイプ	手術は( )からの予定です なお、他の手術の進行具合により時間が変更になることがあります 	主治医よりご家族に手術内容についての説明があります 手術前に説明した、呼吸法やうがいができるようお手伝いします 痛みのあるときは我慢をせずナースコールでお知らせ下さい 	退院後の生活について看護師より説明があります 	10時頃退院となります 看護師より退院時の説明があります	このような症状が出たら受診して下さい 38 以上の発熱 傷の痛みが増す むくみ・しびれが増す 手術側のケガ、熱をもつ、腫れる、痛みがある		
	わからない点や質問があれば遠慮なく看護師にお尋ねください 病状により経過や入院日数が変更することがあります							

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。